

フィリピン共和国・セブ市による姉妹都市提携の希望

2011年10月
在セブ出張駐在官事務所

今般、フィリピン共和国セブ州セブ市から日本の都市との姉妹都市提携を希望する旨の要望がありました。以下、セブの概要を紹介いたします。



セブの海岸

1. 市の概要

(1) 基礎的データ

- ・所在地 : フィリピン共和国セブ州セブ市(セブ州の州都)
(北緯10度17分、東経123度54分)

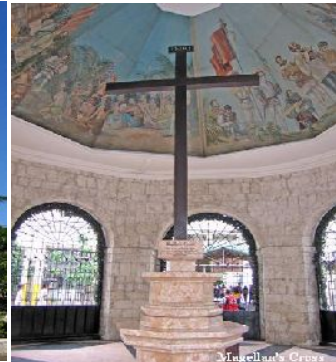
- ・市面積 : 291.2平方キロメートル

- ・人口 : 799,762人(2007年)
なお、セブ首都圏(近隣都市を含む)ベースでは190万人

- ・他国との姉妹都市 : 米国ハワイ州・ホノルル市、
米国カリフォルニア州・チューラビスタ市、サリナス市、
米国ワシントン州・シアトル市、
オランダ・ハールレメルメール市、
ロシア・ウラジオストク市

ベルギー・コルトライク市、カナダ・キッチナー市、
オーストラリア・パラマタ市、
中国・厦門市、台湾・高雄市、韓国・麗水市

・公式ウェブサイト www.cebucity.gov.ph



酋長ラプラプの像

マゼランクロス



アヤラセンター

2. セブ市の歴史

セブは1521年世界一周航海の途次、マゼランが渡来した地であり、その後、約3世紀にわたリスペインの植民地として統治されました。スペインから派遣された初代総督、レガスピが1571年に首都をマニラに移すまでの間、セブはスペイン統治領としてフィリピンの首都でした。1898年、フィリピンは米国の支配下に置かれ、第二次大戦を経て、1945年に独立しました。



マクタン島の経済特区

3. セブ市の特徴および我が国との関係

(1)セブ市はフィリピン第二の都市であり、世界的に著名なリゾート地であるほか、経済特区があるため、我が国はじめ世界各国より約200社(うち、日本企業は125社)にのぼる企業が進出しています。

(2)我が国とセブには毎週5便(冬季は6便)の直行便(フィリピン航空、成田・セブ間)が運航しているほか、関西、福岡などからは韓国経由の便もあります。

世界各地よりセブのリゾート地を訪れる人々は年間約70万人(2010年)にも上ります。我が国からも約15万人(2010年)がセブを訪問しています。

(3)セブ市は近年、日本始め主としてアジア各国より語学(英語)短期留学先、定年退職後の長期滞在先(リタイヤメント・ビザでの滞在)としても人気が高まり、これらの滞在者も増加しています。

(4)セブ市は世界的に著名なリゾート地であるため、治安も安定しています。また、ガルシア・セブ州知事、ラマ・セブ市長とも親日家であり、セブ市民の対日感情も大変良好です。毎年1月には「シノログ」と呼ばれる大規模なお祭りが開催され、街中がパレードで大変賑わいます。



シノログのお祭り

【お問い合わせ先】

○外務省地方連携推進室

電話 03-5501-8491

メール gaimu-renkei@mofa.go.jp

○在セブ出張駐在官事務所

電話 (63-32)231-7321
231-7322